

通常授業が再開されてから1週間が経ちました。6月8日(月)から、月曜日が6時間授業となったほか、給食が始まり、部活動も再始動しました。先週までは、午前中3時間授業だったので、これが本来の姿であるとはいえ、久しぶりに午後まで授業が続き、放課後は部活動もあるという生活になかなか体が馴染まなかったのではないかと思います。特に、運動部関係の部活動については、体力が元に戻るまでかなり時間がかかると思います。また、暑くなってきましたので、熱中症に対する予防も重要です。心身の健康面にも十分に配慮しながら、子どもたちにとってこれからの学校生活全般が充実した内容になるよう職員一同力を尽くしていきたいと思えます。



寄付のご紹介

新型コロナウイルス感染症予防のため、学校だけではなく様々な施設で手指の消毒が呼びかけられています。一時は、ハンドソープが品不足により店頭には並ばないという時期もあり、マスクをはじめ、一部の品は、手に入りづらくなっている現状です。

そのような折(6月11日(木)), 株式会社ひとみ観光様から消毒液を寄付していただきました。子どもたちの健康面や衛生面をよりよく保持するために有効に活用させていただきます。



【中学生のころ】(第6回)

第1学年主任 大関 恵美子

吹奏楽部員として、吹奏楽部コンクールや定期演奏会などに青春を燃やしていました。夏休みには2泊3日の合宿が行われ、朝から晩まで一日中練習に明け暮れたり、合宿恒例の夜の肝だめし大会で盛り上がったりと、充実していました。また、スポーツも大好きだったので、期間限定部員として、陸上大会や水泳大会にも積極的に出場していました。

第3学年担任 石井 啓介

私の通っていた中学校は、全生徒数が比較的多く、行事や部活動への熱量が高かったように感じます。また、ちょうど東日本大震災の影響で船中泊が11月に実施されたりと例年とは少し変わった学校生活でした。

しかし、そんな環境だったからこそ、校内では学年に関係なく行事や部活動に夢中で取り組めたと今になって感じます。

「勉強する時はする。遊ぶ時は遊ぶ。楽しむ時は楽しむ。」
これが中学生の一番の魅力と感じます。ぜひ、この残された中学校生活を存分に楽しみましょう。